

取扱説明書

品質保証書付き

OMRON

5323247-1C

オムロン 電子体温計 MC-674

医療機器認証番号：221AGBZX00103000

けんおんくん

わき専用

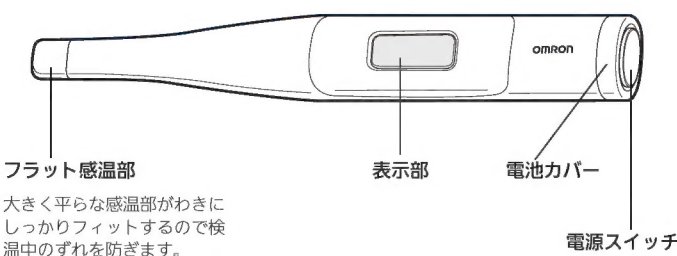
- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

All for Healthcare

次のものが入っていますか？

1. 本体
2. 収納ケース
3. お試用電池（リチウム電池 CR1025×1 個）
※お買い求めのときは本体に内蔵されています。
4. 取扱説明書（本書：品質保証書付き）
※品質保証書は裏面についています。紛失しないようにしてください。
5. 医療機器添付文書

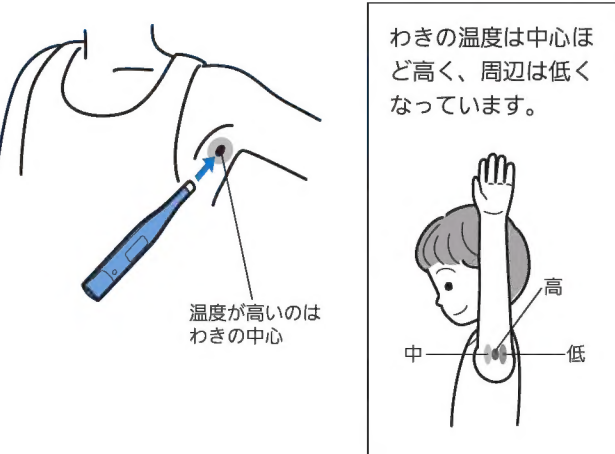
各部の名前



体温計の正しいあてかた

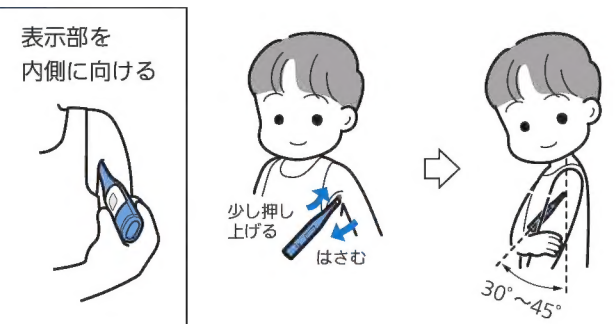
体温計を正しくあてて測らないと、精度の高い検温値が得られない場合があります。

●わきの中心にあてる



●体温計を下から少し押し上げるようにして、わきをしっかりとめる

わきと体温計が密着するように腕を軽く押えてください。



なぜ60秒で測れるの？（予測検温のしくみ）

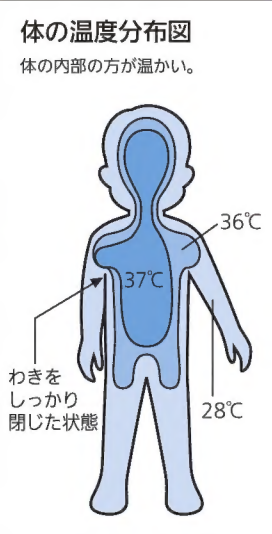
■体温とは・・・

脳や内臓など、温度変化の少ない体の内部の温度のことを言います。

■通常、わきの下で正しい体温を測るには約 10 分必要

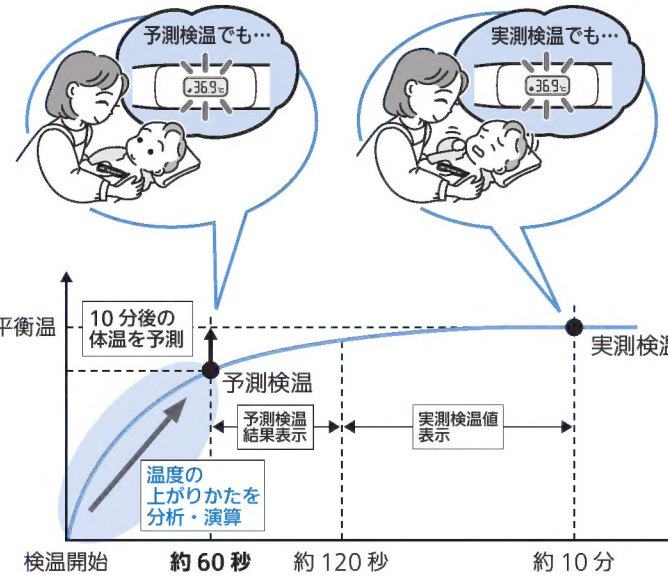
わきの下は温かいように思えますが、ある程度外気に触れているため、体の内部と同じくらいの温度になるまで、しっかり閉じて約 10 分間かかります。

※このように体の内部と同じくらいに温まったときの温度を「平衡温」といいます。



■10 分後の体温を 60 秒で予測する

オムロンの MC-674 は、検温開始から温度の上がりかたを分析・演算することで、約 60 秒で約 10 分後の体温を予測することができます。



※予測検温だけでなく、実測検温もできます。
医師の指示などで、より厳密な体温測定が必要な場合は実測検温してください。実測検温のしかたは、右ページ下段「実測検温をする場合」を参照してください。

こんなときは正しく測れません

通常より検温値が高くなる場合

※検温結果が 42℃を超える場合は「H」表示になります。

●運動や入浴、飲食の直後

30 分以上時間をあけましょう。

●長時間布団の中にいたりして、わきの下が汗ばんでいるとき

わきから汗をきれいにふき取りましょう。

●起床後すぐに動き出したとき

起床後、動く前に測るか、動き出してから 30 分以上時間をあけましょう。

通常より検温値が低くなる場合

※検温結果が 32℃未満の場合は「L」表示になります。

●体温計の感温部が、衣服に触れている

衣服に触れないようにして、もう一度測り直してください。

●体温計が、正しい位置にあたっていない

体温計の感温部をわきの中心にあて、下から少し押し上げるようにはさんでください。

●連続して検温したとき

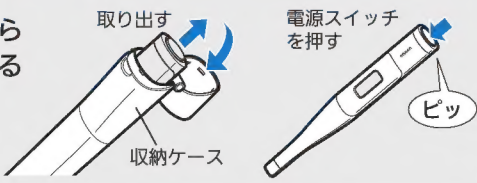
一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。



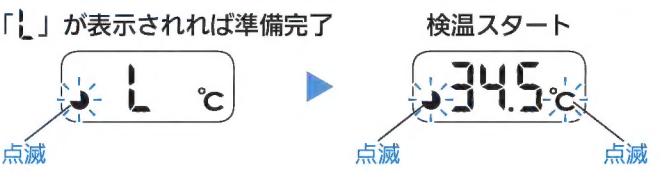
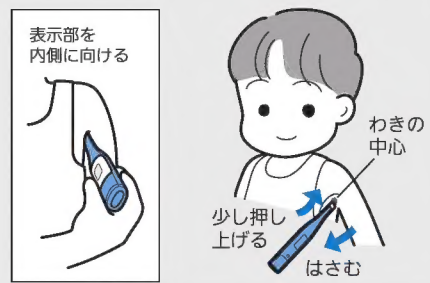
健康時の体温がこれまでより高い気がするんだけど？
実測式の体温計で 3～5 分測った場合と比べてませんか。実測式で 10 分より短い時間で測ると、実際の体温より低い値が出る場合があります。また、正確に測定した日本人の平均的な体温（健康時）は 36.89℃±0.342℃※です。たとえば 37.0℃でも平均的な平熱の範囲で、必ずしも発熱とは限りません。
※東京大学医学部 田坂内科：日新医学 44（12）：633-638, 1957

体温の測りかた（検温）

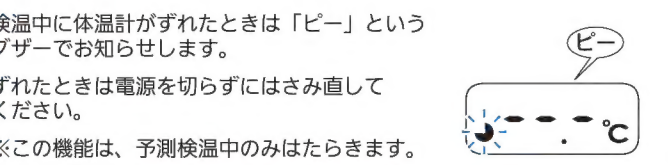
1 体温計を収納ケースから取り出し、電源を入れる



2 「L」が表示されたら、体温計をわきの中心にしっかりとさむ

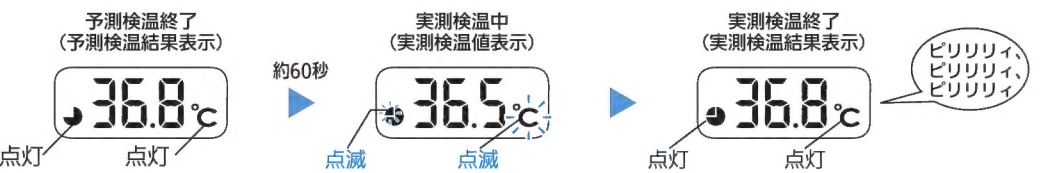


【こんなときは】「L」以外の文字や数字が表示されることがあります。裏面「故障かな？と思ったら…」、「エラー表示について」を参照してください。



実測検温をする場合

3 の予測検温が終わって、そのままわきにはさみ続けていると、約 60 秒後に自動的に実測検温が始まります。予測検温開始から約 10 分後に「ピリリリ」とブザーが 3 回鳴れば実測検温が終了。検温結果を確認し、電源を切って、収納ケースに入れてください。
※実測検温が始まると、画面の表示は予測検温結果から実測検温値に切り替わります。

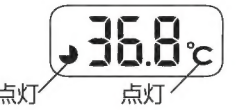


3 約 60 秒後に「ピピピピ」とブザーが 3 回鳴ると、予測検温が終了。検温結果を確認する

※測定延長により約 90 秒かかる場合があります。
※布団の中などで聞こえない場合は、90 秒をめやすにしてください。



検温が終了すると、「●」と「℃」が点灯

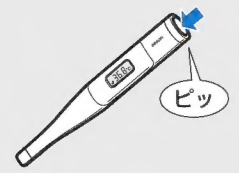


【こんなときは】 予測エラーが表示されることがあります。裏面「故障かな？と思ったら…」、「エラー表示について」を参照してください。




4 電源を切って、収納ケースに入れる

電源スイッチを押すと、「ビッ」と音がして、電源が切れます。



●この時点で電源を切らなければ、続けて実測検温が始まります。
●検温していない状態で、電源を切らずに放置した場合、オートパワーオフ機能によって約 15 分後に電源が切れます。




安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。


- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

■警告、注意について



警告


誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。




注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。



警告




検温結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。

自己診断は、病気が悪化する原因になります。




乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。




電池やネジは乳幼児の手の届かないところに置いてください。


乳幼児が電池やネジを飲み込む恐れがあります。飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。



本商品はわき専用の体温計です。わき以外（耳や口中など）で検温しないでください。正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。




本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。




電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。金属リチウムが溶解して、激しく破裂し、発火します。


■図記号の例




●記号は強制（必ず守る）を示します。（左図は“必ず守る”）




○記号は禁止（してはいけない）を示します。（左図は“禁止”）




● 本体を噛まないでください。事故や故障の原因になります。




● 複数の人で併用しないでください。病原菌の感染する原因になります。




● 電池の⊕⊖極を正しく入れてください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。




● 指定の電池を使ってください。発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。



● 本体は、防水ではありません。本体内部に、水などが入らないようにしてください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。



● 強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。



● 分解や修理、改造をしないでください。検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

末永くご使用いただくためのお願い

故障の原因になりますので、下記の注意をお守りください。

- 人の検温以外には使用しないでください。
- 本体や収納ケースに強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。
- 水気が付いたままでケース内に収納しないでください。必ず、乾いた布でふき取ってください。

故障かな？と思ったら…

■検温値がばらつく

ここを確認する	処置のしかた
体温計の感温部をあてるところが、検温するたびに変わっていませんか。	「体温計の正しいあてかた」を確認してください。

■検温準備完了時に「L」表示が出ない




感温部の温度が 32℃未満のときに「L」表示します。32℃以上の場合は実際の温度を表示します。

ここを確認する	処置のしかた
連続して検温していませんか。	一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、再度検温してください。

【ご注意】

外気温（周囲環境温度）が 32℃を超えると、感温部が温まり、温度を表示する場合があります。この場合は、感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

■電源スイッチを押しても表示部に何も表示されない






ここを確認する	処置のしかた
電池の⊕⊖の向きが間違っていないですか。	電池を正しく入れ直してください。
●電池が消耗していませんか。 ●表示部に「  」が表示されていませんか。	新しい電池（CR1025）と交換してください。

■予測エラー表示「Err」が出る

ここを確認する	処置のしかた
予測測定中に、わきにはさみながら体温計を動かしたり、体を動かしたりしていませんか。	そのままはさみ続けて実測測定をおこなうか、一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、再度検温してください（「体温計の正しいあてかた」を確認してください）。

【ご注意】
予測エラー表示は、温度上昇の分析・演算に障害が発生したときに生じます。


エラー表示について

表示	エラー表示の原因	処置のしかた
 ※数字は 0～4 を表示	本体が故障している可能性がある。	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。
	体温計が約 40℃を超えるとところに保管してあった。	10℃～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。
	体温計が約 10℃未満のところに保管してあった。	10℃～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。
	予測測定中に温度上昇の分析・演算に障害が生じた。	そのままはさみ続けて実測測定をおこなうか、一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、再度検温してください。
	体温計をわきに正しくはさめていない。または、わきからずれている。	「体温計の正しいあてかた」を確認してください。正しくはさみ直せば測定できます。

使い終わったら

体温計は、いつも清潔にお手入れしてください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞ってふき取った後、やわらかい布でからふきしてください。
- アルコールを使って汚れをふき取る場合、表示部にかからないようにしてください。
- 下記のことを守ってください。故障の原因になります。
 - 汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
 - 本体は、防水ではありません。本体内部に、水などが入らないように注意してください。
 - 体温計の感温部を、アルコールに浸したり、熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。
 - 超音波洗浄をしないでください。



体温計は、収納ケースに入れて保管してください。

- 下記のようなところには保管しないでください。故障の原因になります。
 - 水のかかるところ。
 - 高温多湿のところ、直射日光があたるところ、暖房器具のそば、ほこりの多いところ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

電池の交換のしかた


使用電池：リチウム電池 CR1025（市販品）

電池交換表示

表示部が全点灯した後、右図の表示が出たら電池を交換してください。



マーク点滅：まもなく電池がなくなります。



マーク点灯：電池が消耗しています。

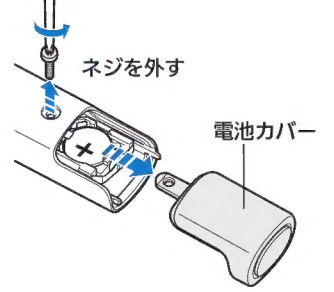


電池交換表示

交換のしかた

1

本体裏面のネジを、小型ドライバーで外し、電池カバーを外す




ネジを外す

電池カバー

2

細くて折れにくい棒で、電池を取り出す



電池

※電池は飛び出すことがありますので、注意してください。

3

電池を（＋を上にして）、図のように入れる

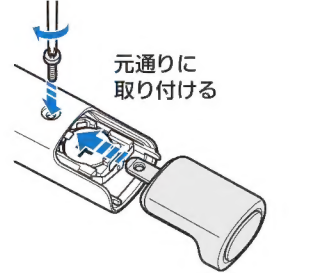


1 +面が上


2 押さえる

4

電池カバーを元通りに取り付けて、ネジで固定する



元通りに取り付ける



お願い

- お買い求めのときは、本体にお試し用電池が内蔵されています。お試し用電池は、電池寿命の回数以内に切れることがありますので、ご了承ください。
- 使用済み電池・本体の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

仕様			
医療機器 認証番号	221AGBZX00103000	測定精度	±0.1℃（標準室温 23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合）
類 別	機械器具 16 体温計	測定範囲	32.0～42.0℃
一 般 的 名 称	電子体温計	使用環境 温 湿 度	周囲温度：+10～+40℃、 相対湿度：30～85%RH
医療機器 分 類	管理医療機器	保管環境 温 湿 度	周囲温度：－20～+60℃、 相対湿度：10～95%RH
販 売 名	オムロン 電子体温計 MC-674	本体質量	約 15 g（電池含む）
電源電圧	DC 3V （リチウム電池 CR1025×1 個）	外形寸法	幅 17.8×長さ 135×奥行き 12.4mm
電池寿命	約 12000 回（予測測定） 約 2000 回（実測測定）	付 属 品	●お試し用電池 （リチウム電池 CR1025×1 個） ●収納ケース ●取扱説明書（品質保証書付き） ●医療機器添付文書
感 温 部	サーミスタ		
測定方式	予測・実測		
体温表示	3 桁＋℃表示、0.1℃毎		

EMC 適合

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：2007 に適合しています。

オムロン健康商品・修理・別売品・消耗品に関するお問い合わせは

オムロンお客様サービスセンター
ダイヤルは直通 ☎電話 0120-30-6606 （通話料無料） FAX 0120-10-1625 （通話料無料）

受付時間 9:00～19:00 月～金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。）

製造販売元 **オムロンヘルスケア株式会社**
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 補修用部品は製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。
※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限り、This warranty is valid only in Japan.

販売名	オムロン 電子体温計 MC-674
ご芳名	
ご住所	
TEL	() ()

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただってください。

お買い上げ店名	㊞
住 所	
TEL	
お買い上げ年月日	年 月 日

製造販売元 **オムロンヘルスケア株式会社**
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地